

とうきょう

2025.9.22

No.1

会報

お知らせ

東京体育学会第105回研究会開催のご案内

日時：令和7年10月14日（月）18：30～20：30

場所：オンライン（Zoom）

テーマ：体育・スポーツ嫌いをなくす 実践的取り組み

申込み：9月21日まで。詳しくは、ホームページへ

【もくじ】

- ・ 令和7,8年度理事構成（2）
- ・ 令和6年度事業報告（3）
- ・ 令和6年度決算報告（4）
- ・ 令和7年度事業計画案（5）
- ・ 令和7年度予算案（6）
- ・ 令和7年度若手研究助成事業（7）
- ・ 令和7年度第1回常任理事・理事会議事録（8）
- ・ 第105回研究会開催のご案内（10）

令和7・8年度理事構成

(2025年4月1日～2027年3月31日)

◎会長 沢井 史穂 (日本女子体育大学)

◎理事長 柏木 悠 (専修大学)

◎常任理事

庶務・会計○田中 重陽 (国土舘大学), 太田 あや子 (武蔵丘短期大学), 袴田 智子
(国立スポーツ科学センター)

広 報○村岡 哲郎 (日本大学), 熊川 大介 (国土舘大学), *芳地 泰幸 (順天堂大
学)

研 究○広瀬 統一 (早稲田大学スポーツ科学学術院), 稲葉 優希 (国立スポーツ科学
センター), 細越 淳二 (国土舘大学), 吉岡 伸輔 (東京大学)

編 集○星川 佳広 (日本女子体育大学), 秋葉 茂季 (国土舘大学), 及川 佑介 (東
京女子体育大学), 相馬 満利 (日本女子体育大学), *森山 進一郎 (東京学
芸大学)

監 事○船渡 和男 (国土舘大学), 佐々木 玲子 (慶應義塾大学)

(○責任者, *幹事 会長推薦)

理 事

秋葉 茂季 (国土舘大学), 稲葉 優希 (国立スポーツ科学センター), 及川 佑介 (東京女
子体育大学), 太田 あや子 (武蔵丘短期大学), 岡出 美則 (日本体育大学), 柏木 悠 (専
修大学), 川上 泰雄 (早稲田大学), 菊池 直樹 (日本体育大学), 熊川 大介 (国土舘大
学), 佐々木 玲子 (慶應義塾大学), 沢井 史穂 (日本女子体育大学), 相馬 満利 (日本女
子体育大学), 田中 重陽 (国土舘大学), 野井 真吾 (日本体育大学), 袴田 智子 (国立ス
ポーツ科学センター), 広瀬 統一 (早稲田大学スポーツ科学学術院), 船渡 和男 (国土舘大
学), 星川 佳広 (日本女子体育大学), 細越 淳二 (国土舘大学), 宮地 元彦 (早稲田大
学), 村岡 哲郎 (日本大学), 吉岡 伸輔 (東京大学), 芳地 泰幸 (順天堂大学), 森山
進一郎 (東京学芸大学)

幹事 WEB管理 柏木 悠 (専修大学) 兼務

事務局 南 智子

令和6年度事業報告

1. 東京体育学会第16回大会の開催

日 時 : 令和7年3月17日(月)

場 所 : 国士舘大学世田谷キャンパス メイプルセンチュリーホール

2. 研究会の開催

令和6年度第1回研究会(第104回)

令和6年12月10日(火) 17:00~18:00 オンライン形式

3. 研究誌「東京体育学研究第16巻」の刊行

4. 会報「とうきょう」の発行

「とうきょう」(2024年度.No.1) 令和7年2月発行 [Web上に掲載]

「とうきょう」(2024年度.No.2) 令和7年3月発行 [Web上に掲載]

5. 若手研究助成事業

2件採択

6. 諸会議の開催

総会(1回) 令和7年3月17日(月)

理事会(2回) 令和6年12月10日(火)、令和7年3月17日(月)

令和6年度決算報告

令和6年度会計決算報告

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

I 事業活動収入

(単位:円)

大科目	中科目	小科目	予算額	収入額	差額	内訳/注記
会費収入			1,800,000	1,620,000	▲ 180,000	1,080名 × @1,500
入会金収入			5,000	6,500	1,500	13名 × @500
事業収入			0	22,000	22,000	研究誌販売, 非会員参加費
寄付金・補助金収入			315,000	315,000	0	地域協力学会助成金
収入合計			2,120,000	1,963,500	▲ 156,500	

II 事業活動支出

大科目	中科目	小科目	予算額	支出額	差額	内訳/注記
事業費支出	学会大会費支出	臨時雇賃金支出	50,000	24,000	26,000	
		会議費支出	230,000	296,890	△ 66,890	
		旅費交通費支出	10,000	0	10,000	
		通信運搬費支出	10,000	880	9,120	
		消耗品費支出	10,000	1,020	8,980	
		諸謝金支出	90,000	60,000	30,000	
		学会賞金支出	60,000	30,000	30,000	
	(小計)		460,000	412,790	47,210	
	研究会費支出	臨時雇賃金支出	10,000	0	10,000	
		会議費支出	10,000	7,258	2,742	Zoom代
		旅費交通費支出	10,000	0	10,000	
		通信運搬費支出	10,000	0	10,000	
		消耗品費支出	10,000	0	10,000	
	(小計)		130,000	7,258	122,742	
学会誌刊行費支出	通信運搬費支出	80,000	101,015	△ 21,015		
	消耗品費支出	100,000	69,740	30,260		
	印刷製本費支出	400,000	506,000	△ 106,000		
(小計)		580,000	676,755	△ 96,755		
学術連合会費	学術連合会費支出	30,000	30,000	0		
(小計)		30,000	30,000	0		
管理費支出	常設委員会費支出	会議費支出	50,000	32,480	17,520	
		旅費交通費支出	30,000	22,000	8,000	
		通信運搬費支出	10,000	0	10,000	
	(小計)		90,000	54,480	35,520	
	その他管理費支出	事務アルバイト料支出	360,000	166,800	193,200	
		幹事手当支出	120,000	120,000	0	
		旅費交通費支出	20,000	0	20,000	
		通信運搬費支出	40,000	45,498	△ 5,498	Dropbox, 編集ソフト
		消耗品費支出	20,000	21,000	△ 1,000	
		選挙管理費支出	200,000	234,498	△ 34,498	
委託費支出		60,000	77,901	△ 17,901	HP使用料	
予備費	10,000	19,800	△ 9,800	供花代		
(小計)		830,000	685,497	144,503		
支出合計		2,120,000	1,866,780	253,220		

▲予算額に対する収入減 △予算額に対する支出増

収入合計	1,963,500
支出合計	1,866,780
収入一支出	96,720
前年度(R5)繰越金	853,505
次年度(R7)繰越金	950,225

基金口座残金

ゆうちょ銀行(008支店)	2,045,243
---------------	-----------

2025年4月28日
東京体育学会

会長 船渡和男 理事長 田中重

監査の結果、令和6年度諸事業に関して、会計報告は適正であると認めます。

2025年4月28日
東京体育学会

監事 川原貴 監事 太田あや子

令和7年度事業計画案

1. 東京体育学会第17回学会大会の開催

日時：令和8年3月 場所：未定

2. 研究会の開催（年2回）

令和7年度第1回研究会（第105回） 令和7年7月中旬：開催場所、形式は未定

令和7年度第2回研究会（第106回） 令和7年11月中旬：開催場所、形式は未定

3. 研究誌「東京体育学研究第17巻」の刊行

4. 会報「とうきょう」の発行

「とうきょう」（2025年度.No.1） 令和7年7月発行 [Web上に掲載]

「とうきょう」（2025年度.No.2） 令和7年11月発行 [Web上に掲載]

「とうきょう」（2025年度.No.3） 令和8年3月発行 [Web上に掲載]

5. 若手研究助成事業

6. 諸会議の開催 総会（1回）令和8年3月

理事会（3回）令和7年7月中旬、令和7年11月中旬、令和8年3月上旬

令和7年度予算案

I 事業活動収入

(単位:円)

大科目	中科目	小科目	予算額	前年度予算	差額
会費収入			1,620,000	1,800,000	▲ 180,000
入会金収入			5,000	5,000	0
事業収入			5,000	0	5,000
寄付金・補助金収入			315,000	320,000	▲ 5,000
収入合計			1,945,000	2,125,000	▲ 180,000

内訳/注記
1,100名×@1,500
10名×@500

II 事業活動支出

大科目	中科目	小科目	予算額	前年度予算	差額
事業費支出	学会大会費支出	臨時雇賃金支出	50,000	50,000	0
		会議費支出	230,000	230,000	0
		旅費交通費支出	10,000	10,000	0
		通信運搬費支出	10,000	10,000	0
		消耗品費支出	10,000	10,000	0
		諸謝金支出	90,000	90,000	0
		学会賞金支出	60,000	60,000	0
	(小計)		460,000	460,000	0
	研究会費支出	臨時雇賃金支出	10,000	10,000	0
		会議費支出	10,000	10,000	0
		旅費交通費支出	10,000	10,000	0
		通信運搬費支出	5,000	10,000	▲ 5000
		消耗品費支出	10,000	10,000	0
		諸謝金支出	80,000	80,000	0
	(小計)		125,000	130,000	▲ 5000
学会誌刊行費支出	通信運搬費支出	80,000	80,000	0	
	消耗品費支出	100,000	100,000	0	
	印刷製本費支出	400,000	400,000	0	
(小計)		580,000	580,000	0	
学術連合会費支出	学術連合会費支出	30,000	30,000	0	
(小計)		30,000	30,000	0	
管理費支出	常設委員会費支出	会議費支出	50,000	50,000	0
		旅費交通費支出	30,000	30,000	0
		通信運搬費支出	10,000	10,000	0
	(小計)		90,000	90,000	0
	その他管理費支出	事務アルバイト代支出	360,000	360,000	0
		幹事手当支出	120,000	120,000	0
		旅費交通費支出	20,000	20,000	0
		通信運搬費支出	47,000	40,000	7000
		消耗品費支出	25,000	20,000	5000
		選挙管理費支出	0	200,000	▲ 200000
委託費支出		78,000	60,000	18000	
予備費	10,000	10,000	0		
(小計)		660,000	830,000	▲ 170000	
支出合計		1,945,000	2,120,000	▲ 175000	

▲前年度に対する予算減

収入合計	1,945,000
支出合計	1,945,000
収入合計－支出合計	0

前年度(R5)繰越金	853,505
次年度への繰越金(予定)	931,240

令和7年度予算案

令和7年度 若手研究助成事業

本学会では、体育・スポーツ・健康に関する科学的研究を促進し、東京体育学研究のさらなる促進および若手研究者の育成を主旨として、39歳以下の若手研究者を対象とした研究助成を行っている。厳正なる審査の結果、以下の2名への助成が決定した。

令和7年度若手研究助成 採択者

氏名	所属	テーマ
今若 太郎	上智大学 基盤教育センター・特任助教	女子野球投手の球質評価と球質向上への試み
谷口 耕輔	日本体育大学ハイパフォーマンスセンター・助教	持久系競技者における夜間睡眠中グルコース動態と客観的睡眠指標の関連：持続血糖モニタリングを用いたコンディション管理に向けた応用

東京体育学会
令和7年度第1回理事会 議事録

日時：令和7年6月16日（月） 18時00分～19時00分
形式：オンライン（Zoom）

出席者

理事：稲葉優希、及川佑介、太田あや子、岡出美則、柏木悠、川上泰雄、菊池直樹、熊川大介、佐々木玲子、沢井史穂、田中重陽、野井真吾、袴田智子、広瀬統一、芳地泰幸、細越淳二、星川佳広、森山進一郎、宮地元彦、村岡哲郎、吉岡伸輔、船渡和男（敬称略）

計22名

事務局：南智子

欠席者

理事：秋葉茂季、相馬満利（敬称略）

計2名（委任状提出2名）

柏木理事長より出席・欠席者数と委任状提出数の報告がなされ、決議が成立することが確認された。

I. 報告事項

1. 令和7年・8年度（2025.4.1～2027.3.31）役員について

柏木理事長より【報 - 資料1】に基づき今期の理事役員の報告がなされた。また、常任理事の業務担当責任者より、今後検討すべき課題について説明がなされ確認された。

2. 新入会員、退会・転出者について

柏木理事長より【報 - 資料2】に基づき報告がなされた。

3. 若手研究助成の審査結果について

柏木理事長より【報 - 資料3】に基づき説明がなされ、今年度は2件の採択者が報告された。審査の方法については、次年度に向けて改善していくことが確認された。

4. 第104回研究会について

柏木理事長より【報 - 資料4】に基づき報告がなされた。

5. 東京体育学研究第16巻について

柏木理事長より、投稿件数9件、掲載が4編、掲載不可が5編であることが報告された。

6. その他
なし

II. 審議事項

1. 令和6年度事業報告について
柏木理事長【審 - 資料1】に基づき報告がなされ、承認された。
2. 令和6年度会計報告について
庶務会計担当の田中理事より【審 - 資料2】に基づき報告がなされた後、
太田監事より適切に処理されていることが報告され、承認された。
3. 第105回研究会についてについて
研究担当の広瀬理事より【審 - 資料3】に基づき説明がなされ、開催方法および今年
度の日程が承認された。
4. 東京体育学会第17回大会（案）について
柏木理事長より説明がなされ、開催校を引き続き募集することが確認された。
5. その他
特になし

III. 懇談事項

1. 東京体育学研究所の印刷について
柏木理事長より東京体育学研究所の印刷について説明がなされ、今後、学会の会計状況
などを総合的に判断しながら引き続き検討していくことが確認された。

（文責：理事長 柏木悠）

東京体育学会 第 105 回研究会

テーマ：体育・スポーツ・健康嫌いをなくす実践的とりくみ

「好きな教科の 1 位は体育。嫌いな教科の 3 位も体育。」—子どもたちのアンビバレントな回答に象徴されるように、体育やスポーツ、健康に関わる活動は、「好き」と「嫌い」が表裏一体の存在である。無理に好きになる必要はない。しかし、嫌いになってほしくはない。

同様に、病気が好きな人はいないが、健康になるための取り組みに対しては「嫌い」「面倒」「続かない」と感じる人が多いのが現状である。では、私たちはいかにして「健康」や「身体活動」を、より身近で心地よいものとして捉え直すことができるだろうか。

本研究会では、教育・福祉・地域・医療・スポーツなど多様な領域で実践と研究に取り組む参加者が一堂に会し、「嫌いにならないための実践的アプローチ」について考察する。研究と実践の対話を通じて、誰もが自然に身体と関わり続けられる社会の在り方について、共に探求することを目的とする。

なお、本研究会は、2025 年度に「体育・スポーツ嫌いをなくす」、2026 年度に「健康嫌いをなくす」をテーマとし、実践的取り組みとその応用について、シンポジウム形式で議論を行う予定である。

開催日時：2025 年 10 月 14 日 18:30–20:30 予定（120 分）

ファシリテーター：細越淳二（国士舘大学文学部）

1. 遊びを通じた神経発達症児童の発達の土台づくり | スポーツ・福祉・体育の接続 |
広瀬統一（早稲田大学スポーツ科学学術院）
2. 子どもが運動を楽しみながら成長する実践的仕組み | マルチスポーツと体育の接続 |
田村恵彦（株式会社 biima 代表取締役）
3. テクノロジーとデザインを活用した教育プログラム | IT と体育の接続 |
小路拓也（一般社団法人 Arc & Beyond）
4. 子どもの成長を育む体育科教育の実践
松井直樹（東京学芸大学附属大泉小学校）

主催 東京体育学会 会長 沢井史穂 理事長 柏木悠

申し込み URL

https://docs.google.com/forms/d/1okPKUo8zJ8SvsYKeF8PwH5YEdWNVjeQLDL2Vy_KWegQ/preview

会報「とうきょう」 2025年度 第1号

発行日：2025年9月22日 編集：広報委員会
発行人：東京体育学会 会長 沢井史穂
〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1
専修大学 5号館 G11 研究室内 東京体育学会事務局
e-mail: tokyotaiiku@ml.senshu-u.ac.jp